

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月5日

上場会社名 日本ケミカルリサーチ株式会社
 コード番号 4552 URL <http://www.icrpharm.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役会長兼社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

(氏名) 芦田 信
 (氏名) 萬谷 哲志
 配当支払開始予定日

TEL 0797-32-8591
 平成20年12月10日

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	5,178	△7.7	△425	—	△310	—	△342	—
20年3月期第2四半期	5,610	95.1	△137	—	△115	—	△193	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	△12.68	—
20年3月期第2四半期	△7.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第2四半期	24,403	609.84	16,588	609.84	67.5	609.84	609.84	
20年3月期	24,218	623.22	16,852	623.22	69.5	623.22	623.22	

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 16,477百万円 20年3月期 16,840百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
21年3月期	—	5.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,300	△4.8	280	△0.7	470	△32.4	230	△42.5	8.51

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 [(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。]
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 有
 [(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。]
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 27,784,654株 20年3月期 27,784,654株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 764,725株 20年3月期 763,321株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 27,020,078株 20年3月期第2四半期 27,251,203株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

医薬品業界におきましては、4月に実施された5.2%の薬価引下げの影響が当第2四半期連結累計期間にも及んでくるなど引き続き厳しい環境下にあります。

このような状況の下、主力製品である遺伝子組換えヒト成長ホルモン製剤「グロウジェクト」の売上高は順調に推移して40億6百万円（前年同期比2億円増）となりましたが、尿由来製品および抗がん剤「パクリタキセル」原体の売上高が前年同期を下回った結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は51億78百万円（前年同期比4億32百万円減）となりました。

損益面におきましては、利益率の高い「グロウジェクト」の販売が好調であった一方、利益率の低い「パクリタキセル」は前年に比べ低調だったことが売上原価の低減に貢献し、売上総利益は35億53百万円（前年同期比32百万円増）となりました。しかしながら、第3四半期に製造販売承認申請を予定している腎性貧血治療薬「エリスロポエチン」に係る臨床試験費用などの研究開発費用が前年同期に比べ大きく増加したことにより販売費及び一般管理費が39億79百万円（前年同期比3億21百万円増）となり、営業損益は4億25百万円の損失（前年同期は1億37百万円の損失）、経常損益は3億10百万円の損失（前年同期は1億93百万円の利益）、四半期純損益は3億42百万円の損失（前年同期は1億93百万円の損失）となりました。

通期の業績予想では、今後において腎性貧血治療薬「エリスロポエチン」および造血幹細胞移植時の副作用抑制薬「ヒト間葉系幹細胞（MSC）」に関する研究開発のマイルストーン収入が見込まれることから営業利益2億80百万円、経常利益4億70百万円、当期純利益2億30百万円を見込んでおります。

なお、事業の種類別セグメントの各売上高の状況は次のとおりであります。

事業の種類別セグメント別売上高

事業の種類別セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		増減
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)
医薬品事業	5,319,802	94.8	4,991,261	96.4	328,540
ホルモン及び消化器系医薬品	3,806,693	67.9	4,006,725	77.3	200,031
代謝性及び循環器系医薬品	631,930	11.2	401,771	7.8	230,158
その他	881,178	15.7	582,764	11.3	298,414
医療用/研究用機器事業	290,595	5.2	186,900	3.6	103,694
合計	5,610,397	100.0	5,178,162	100.0	432,235

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、保有債券の満期償還により有価証券が減少した一方、「リース取引に関する会計基準」の適用に伴うリース資産の計上および投資有価証券の増加などにより、前連結会計年度末比1億84百万円増加して244億3百万円となりました。

負債合計は、短期借入金が減少した一方、リース債務を計上したことなどにより、前連結会計年度末比4億47百万円増加して78億14百万円となりました。

純資産合計では、その他有価証券評価差額金の増加、および新株予約権の計上（本年4月10日発行）の一方、四半期純損失となったことなどにより、前連結会計年度末比2億63百万円減少して165億88百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4億11百万円増加して53億96百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

売上債権の減少、仕入債務の増加および減価償却費などによる資金の増加が、税金等調整前四半期純損失およびたな卸資産の増加などによる資金の減少を上回ったことにより、営業活動によるキャッシュ・フローは2億2百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出が1億89百万円となった一方、有価証券および信託受益権などの取得または償還による純収支が11億96百万円となったことなどにより、投資活動によるキャッシュ・フローは9億81百万円の収入となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

セール・アンド・リースバック取引による収入を計上した一方、長短借入金およびリース債務の返済により、財務活動によるキャッシュ・フローは7億68百万円の支出となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期累計期間において未達となりました尿由来製品の一部および契約金収入につきましては、第3四半期以降での回復が見込まれることから、通期業績予想につきましては前回予想から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、および一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更しております。

また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、期首に前連結会計年度末における未経過リース料残高を取得価額として取得したものととしてリース資産を計上する方法によっております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、リース資産を有形固定資産に735,602千円、無形固定資産に5,094千円計上しておりますが、これによる損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

当社は、平成20年度の法人税法の改正を契機として資産の利用状況等を見直した結果、第1四半期連結会計期間から、一部の機械装置の耐用年数を7年から8年に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,776,927	1,059,922
受取手形及び売掛金	2,697,060	2,906,730
有価証券	3,515,530	5,925,527
商品	538,144	544,409
製品	728,038	888,168
原材料	995,527	431,415
仕掛品	784,794	804,912
その他	3,026,647	2,044,221
貸倒引当金	193	305
流動資産合計	14,062,476	14,605,002
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,504,924	3,504,924
その他(純額)	3,872,697	3,217,115
有形固定資産合計	7,377,622	6,722,040
無形固定資産		
投資その他の資産	62,746	18,722
投資その他の資産		
投資有価証券	2,388,373	1,721,758
その他	682,005	1,305,007
貸倒引当金	170,039	153,761
投資その他の資産合計	2,900,340	2,873,003
固定資産合計	10,340,709	9,613,767
資産合計	24,403,185	24,218,770
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	698,261	438,306
短期借入金	1,287,200	1,877,200
未払法人税等	22,651	27,176
賞与引当金	242,198	189,630
役員賞与引当金	-	20,000
その他	1,804,113	1,510,905
流動負債合計	4,054,424	4,063,218
固定負債		
社債	2,000,000	2,000,000
長期借入金	1,165,600	1,199,200
引当金	36,572	36,968
その他	558,010	67,269
固定負債合計	3,760,182	3,303,437
負債合計	7,814,607	7,366,655

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,504,866	7,504,866
資本剰余金	8,411,316	8,411,315
利益剰余金	726,594	1,204,378
自己株式	339,661	338,856
株主資本合計	16,303,115	16,781,703
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	111,518	14,035
繰延ヘッジ損益	31,978	52,060
為替換算調整勘定	95,060	96,600
評価・換算差額等合計	174,600	58,574
新株予約権	100,000	-
少数株主持分	10,862	11,836
純資産合計	16,588,578	16,852,114
負債純資産合計	24,403,185	24,218,770

(2)【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	5,178,162
売上原価	1,624,581
売上総利益	3,553,580
販売費及び一般管理費	
販売費及び一般管理費合計	3,979,473
営業損失()	425,893
営業外収益	
受取利息	30,503
受取配当金	9,852
研究開発負担金収入	100,000
その他	20,677
営業外収益合計	161,034
営業外費用	
支払利息	32,478
その他	12,758
営業外費用合計	45,237
経常損失()	310,096
特別利益	
貸倒引当金戻入額	112
特別利益合計	112
特別損失	
固定資産処分損	961
投資有価証券評価損	3,515
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	3,600
貸倒引当金繰入額	12,677
特別損失合計	20,754
税金等調整前四半期純損失()	330,738
法人税、住民税及び事業税	5,534
法人税等調整額	7,338
法人税等合計	12,872
少数株主損失()	933
四半期純損失()	342,677

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
売上高	2,685,977
売上原価	912,010
売上総利益	1,773,967
販売費及び一般管理費	
販売費及び一般管理費合計	1,923,107
営業損失()	149,140
営業外収益	
受取利息	14,417
受取配当金	250
研究開発負担金収入	10,000
その他	14,994
営業外収益合計	39,661
営業外費用	
支払利息	15,322
その他	6,675
営業外費用合計	21,998
経常損失()	131,476
特別利益	
貸倒引当金戻入額	112
特別利益合計	112
特別損失	
固定資産処分損	282
投資有価証券評価損	3,515
貸倒引当金繰入額	12,677
特別損失合計	16,474
税金等調整前四半期純損失()	147,839
法人税、住民税及び事業税	2,839
法人税等調整額	3,522
法人税等合計	6,362
少数株主損失()	144
四半期純損失()	154,057

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失()	330,738
減価償却費	324,077
貸倒引当金の増減額(は減少)	16,165
賞与引当金の増減額(は減少)	52,568
受取利息及び受取配当金	40,356
支払利息	32,478
為替差損益(は益)	1,309
売上債権の増減額(は増加)	209,670
たな卸資産の増減額(は増加)	247,530
仕入債務の増減額(は減少)	259,954
未払金の増減額(は減少)	115,138
その他	50,203
小計	212,662
利息及び配当金の受取額	42,727
利息の支払額	32,225
役員退職慰労金の支払額	12,080
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	8,470
営業活動によるキャッシュ・フロー	202,613
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の償還による収入	1,900,000
信託受益権の取得による支出	277,754
信託受益権の償還による収入	276,175
有形固定資産の取得による支出	189,444
投資有価証券の取得による支出	701,605
長期前払費用の取得による支出	6,406
その他	19,473
投資活動によるキャッシュ・フロー	981,491
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(は減少)	590,000
長期借入金の返済による支出	33,600
セール・アンド・リースバック取引による収入	174,883
リース債務の返済による支出	182,891
自己株式の純増減額(は増加)	803
配当金の支払額	134,968
その他	764
財務活動によるキャッシュ・フロー	768,143
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,652
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	411,308
現金及び現金同等物の期首残高	4,984,788
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,396,097

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【参考】

前年同四半期に係る財務諸表
中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額(千円)	百分比 (%)
売上高	5,610,397	100.0
売上原価	2,089,383	37.2
売上総利益	3,521,014	62.8
販売費及び一般管理費	3,658,261	65.2
営業損失()	137,247	2.4
営業外収益		
1 受取利息	24,647	
2 受取配当金	9,120	
3 為替差益	25,498	
4 その他	9,906	69,172
営業外費用		
1 支払利息	31,981	
2 たな卸資産廃棄損	8,517	
3 その他	6,550	47,049
経常損失()		115,124
特別利益		
1 固定資産売却益	2,330	
2 投資有価証券売却益	105	2,435
特別損失		
1 固定資産処分損	3,988	
2 投資有価証券評価損	16,721	
3 役員退職金	30,400	
4 その他	1,239	52,349
税金等調整前中間純損失()		165,038
法人税、住民税及び事業税	10,395	
法人税等調整額	16,176	26,572
少数株主利益		1,633
中間純損失()		193,244

中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税金等調整前中間純損失()	165,038
2 減価償却費	286,270
3 投資有価証券評価損	16,721
4 貸倒引当金の増加額	1,282
5 賞与引当金の増加額	38,510
6 受取利息及び受取配当金	33,768
7 支払利息	31,981
8 為替差益	1,304
9 役員退職金	30,400
10 売上債権の増加額	56,869
11 たな卸資産の増加額	338,931
12 仕入債務の増加額	567,637
13 未払金の増加額	160,735
14 その他	287,747
小計	249,879
15 利息及び配当金の受取額	37,668
16 利息の支払額	32,230
17 役員退職金の支払額	12,080
18 法人税等の支払額	14,655
営業活動によるキャッシュ・フロー	228,582
投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 定期預金の預入による支出	100,000
2 有価証券の取得による支出	700,326
3 有価証券の償還による収入	700,000
4 信託受益権の取得による支出	676,269
5 信託受益権の償還による収入	1,442,509
6 有形固定資産の取得による支出	402,778
7 有形固定資産の売却による収入	64,700
8 投資有価証券の取得による支出	520,689
9 投資有価証券の売却による収入	1,949
10 その他	10,143
投資活動によるキャッシュ・フロー	201,047
財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 短期借入金の純減少額	110,000
2 長期借入金の借入による収入	200,000
3 長期借入金の返済による支出	91,811
4 自己株式の取得・処分による純収支(取得:)	227,808
5 配当金の支払額	137,222
財務活動によるキャッシュ・フロー	366,842
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,573
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	334,735
現金及び現金同等物の期首残高	4,161,303
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,826,568

研究開発品目

1. 医薬品

開発番号 (一般名)	開発段階	剤形	適応症	備考
J R - 4 0 1 A (遺伝子組換えソマトロピン)	効能追加申請中	注射剤	成人成長ホルモン分泌不全症	グロウジェクト効能拡大 自社開発
J R - 4 0 1 S (遺伝子組換えソマトロピン)	P	注射剤	子宮内発育遅延性低身長	グロウジェクト効能拡大 自社開発
J R - 0 1 3 (遺伝子組換えエリスロポエチン)	第3四半期申請予定	注射剤	透析施行中の腎性貧血	完全無血清培地での生産 キッセイ薬品工業株式会社と共同開発
J R - 0 4 1 (遺伝子組換え卵胞刺激ホルモン)	前臨床	注射剤	不妊治療	完全無血清培地での生産 あすか製薬株式会社へ導出
J R - 0 3 2 (遺伝子組換え イズロネート-2-スルファターゼ)	前臨床	注射剤	ハンター症候群 (ライソゾーム病)	酵素補充療法 完全無血清培地での生産 あすか製薬株式会社と共同開発
J R - 0 5 1 (遺伝子組換え -ガラクトシダーゼA)	前臨床	注射剤	ファブリ病 (ライソゾーム病)	酵素補充療法 完全無血清培地での生産 共同開発交渉中

(注) P = 第 相試験 P = 第 相試験 P = 第 相試験

2. 細胞治療

開発番号 (利用細胞名)	開発段階	適応症	備考
J R - 0 3 1 (ヒト間葉系幹細胞)	臨床試験開始予定	造血幹細胞移植時の副作用抑制	米国オサイリス社より技術導入 他家由来ヒト間葉系幹細胞の利用 持田製薬株式会社と共同開発

3. 医療機器

品名	開発段階	目的	対象製剤
ダブルチャンバーカートリッジ (簡易型注入器)	開発中	用時溶解型製剤のキット化	検討中